

## 目指すべき観光交流の姿

### テーマと理念

# 「びわ湖大津 結の観光」

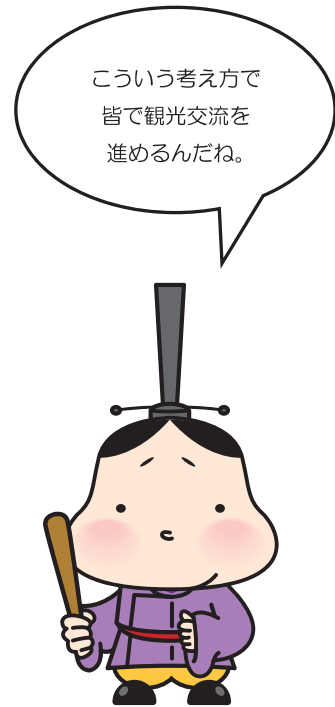
ゆい

～ 交流が喜びを生むまち ～

光り輝く観光資源を数多く有する大津市。四季折々の彩りをみせ豊かにあふれる「自然」、悠久のときを流れ貴重な遺産をいまに伝える「歴史」、伝統や生活を受け継ぐ「文化」、地域の特性を活かした活動によりまちの魅力をさらに磨く「人々」。その素晴らしく誇れる観光資源は、来訪者に感動や癒しをもたらします。

びわ湖と山々に囲まれ南北に広がる市域の中では、それぞれの魅力づくりに取り組まれています。各地域で暮らし、学び、働く人々は、観光資源の特性を活かしながら、来訪者を魅了することで生きる喜びを増していきます。

市民一人ひとりが各自の役割を認識し、人々と来訪者がふれあい、交流の輪を広げることで、おもてなしの心と活気に満ちあふれるまち・大津市を目指します。



## 取組の基本方針

### 見つけよう！

#### 「地域を彩る宝もの」

歴史、文化・芸術、自然、まち、食、……大津市を彩る豊かな風土とくらしや都市活動を活かして、地域にキラリと輝く観光交流資源を見つけ出し、守ると共に磨きをかけていきます。

### 創りだそう！

#### 「市民の力で個性豊かな輝きを」

余暇活動ニーズの変化をとらえ、地域資源と市民・事業者・団体の自由な発想と実行力を活かしながら、時代の風を感じさせる観光交流の場・機会を創り出していきます。

### 結びつけよう！

#### 「びわ湖大津の物語」

市内に広がる個性的な観光魅力や地域独自の取組をつなぎあわせ、もっと巡りたい滞在したいと感じさせる大津の物語を紡いでいきます。

### 伝えよう！

#### 「まちの光とおもてなしの心」

多彩な魅力にあふれ心温かな人々がお迎えする大津市の情報を内外に広く発信し、大津市への誘いを高めていきます。

### 迎えよう！「温かな気持ちで世界の人を」

観光交流の取組を外国人の視点から進め、世界各国から来訪者が訪れ、まちを楽しみ、市民と交流するまちを実現します。



## それぞれの役割

### ○ 住民

おもてなしの心で来訪者を迎え交流し、大津の魅力を知り来訪者に語り伝えるとともに、地域の快適なまちづくりの取組に参加します。

### ○ NPO・ボランティア団体

培われてきた経験や技術、人材ネットワーク等を活かし、市民や団体の力を結集させ、まちづくり、環境保全等の活動を通じて、地域に根ざした観光交流を先導します。

### ○ 大津市

観光交流推進のための基盤整備、活動支援、情報収集・提供、市役所内各部局・県・国も含めた各分野との連携・調整等、総合的な行政施策・事業を主導的に推進します。

### ③ 団体の役割

観光協会  
商工会議所等

### ○ 観光協会

各地域毎の観光交流とともに、それら結びあわせて大津市全体の魅力発信、集客交流につながる観光交流事業や情報発信などを推進します。また市外の観光協会とも連携します。

### ○ 商工会議所等

観光事業者、農・商・工・飲食などの一般事業者をつなぎ、観光交流の当事者としての事業者の意識醸成や観光交流機会の増加などに努めます。

### ① 市民の役割

一般市民  
NPO・ボランティア団体

### ② 事業者の役割

観光事業者  
一般事業者

### ○ 観光事業者

他事業者等と連携しながら、来訪者の立場に立った商品やサービスを提供するとともに、市民や一般事業者とも協力して、斬新な観光交流事業へ展開していきます。

### ○ 一般事業者

観光交流の担い手であるという意識を持って、観光交流事業に参加し、新たなビジネスチャンスを探っていきます。

### ④ 行政の役割

大津市  
(国、県等)

### 平成28年度の目標

#### 観光入込客数

平成 19 年実績 1,100 万人を

up **1,400 万人** に

#### 宿泊客数

平成 19 年実績 135 万人を

up **168 万人** に

#### 外国人宿泊客

平成 19 年実績 7 万人を

up **9 万人** に

#### 観光消費額

平成 17 年推計 840 億円を

up **1,112 億円** に